

料金別納郵便



おさむ

斉藤 理 香織 うつわ展

令和8年7月26日(日)~31日(金) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時(最終日31日は午後5時まで)

斉藤 理

26日(日)~28日(火) 在廊

昭和47年 茨城県生まれ
平成10年 備前 金重有邦先生に師事
平成23年 金重有邦門下3名にて
「陶工房 旂」開設
令和3年 岡山県瀬戸内市にて独立

斉藤香織

29日(水)~31日(金) 在廊

昭和55年生まれ
平成15年 岡山大学教育学部 卒業
平成15年~16年 岐阜県多治見市にて研修
平成18年 岡山県立大学大学院
デザイン学研究科 修了

自然あふれる山の中での生活です。庭の木々を見ていると、
枝の曲がり方や葉のつき方一つひとつが必然として佇んでいるように感じます。

日常の生活の中でそんな器が作れたらと思い制作しています。

柿傳ギャラリーさんで2回目の展示です。ご高覧いただけますと幸いです。 斉藤 理 香織

岡山県という皆様は何を思い浮かべますでしょうか。桃太郎、きびだんご、瀬戸内、倉敷、後楽園、、、私は大好物の桃か、六古窯の一つの備前焼を思い浮かべます。今回は、そんな備前焼を主に手掛けられる斉藤理さんと香織さんの素敵な陶芸家ご夫妻をご紹介します。

理さんは、備前焼の名工、金重有邦さんに師事し、有邦さんが立ち上げた陶工房 旂のメンバーとしてご活躍されました。有邦さんからの信望も厚く、弊廊でも陶工房 旂の皆様にはお世話になっておりますので、理作品をご存知の愛陶家の皆様も多い事と存じます。

ご主人は、陶器を中心に、無釉陶から施釉陶まで品格ある作品を幅広く手掛けられ、奥様は、磁器を中心に、染付と色絵の可憐な作品を手掛けられています。弊廊で二年振りとなる仲睦まじい夫妻展では、茶の湯の器から普段使いの器まで、100点を展覧致しますので、ご清覧を頂ければ幸いです。私も二人の作品を愛用しており、使いやすく重宝しております。はてさて、この暑き夏、大好物の桃をどちらの器に載せて頂くか、悩ましい所でございます。 店主 安田尚史

柿傳ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

公式Instagram



160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com



